

佐賀北警察署協議会開催結果の概要

令和7年1月22日

| | |
|---|---|
| 会 議 | 令和6年度 第2回 佐賀北警察署協議会 |
| 開催日時 | 令和6年12月4日(水) 15:00~17:00 |
| 開催場所 | 佐賀北警察署 会議室 |
| 出席者 | ○ 協議会：椿原会長、野中副会長、栗原委員、永渕委員、草刈委員、太田委員、森田委員 (7人) ○ 警察署：前田署長、藤村副署長、森会計課長、三宮生活安全課長、松尾刑事第一課長、山口刑事第二課長、北島交通課長、諫山警備課長、東島警務課長、警務係長 (10人) 計17人 |
| 議 事 概 要 | |
| 1 開会 | |
| 2 会長挨拶 本日は、御多忙の中、お集まりいただきありがとうございます。 10月に開催された国民スポーツ大会では、他県ナンバーの警察車両を多く見かけ、一つの行事を成し遂げる警察組織の団結力を感じたところです。 国民スポーツ大会の警備は一段落が付きましたが、ここ最近では、被害金が高額な詐欺事件や交通死亡事故が発生していると聞きます。 本日は、私達が生活する環境をより良いものとしていく為に、皆様から活発な御意見をいただければと思っています。 | |
| 3 署長挨拶 日頃から、委員の皆様には、警察行政の各分野に渡って、御理解、御協力を賜っていますことに、この場を借りて御礼を申し上げます。 さて、佐賀県の治安情勢であります。刑法犯は前年より増加傾向にあり、その中でも、SNS利用の投資詐欺等の被害が多発しております。 今後の課題としまして、一人一人が被害に遭わないように地域住民の方の防犯意識を高めていくことだと思っております。 また、交通死亡事故につきましても増加傾向でありますので、それらに関する皆様からの忌憚のない御意見を頂戴できればと思っています。 | |
| 4 諮問 署長から「横断歩行者保護の徹底に向けた取組について」諮問を受けた。 | |
| 5 審議 (1) 当署管内等の概況説明 交通課長が管内の交通事故情勢等を説明した。 (2) 質疑応答・要望等 委員： 鍋島6丁目の増田交差点から南方約50メートルに、横断歩道が設置された交差点があるが、この交差点を通過するドライバーから「交差点間の距離が短く、増田交差点の信号機に注意を引かれるため、信号機のない交差点にいる横断歩行者を見落としてしまう。」との意見がある。 横断歩道に自発光ライトを設置したり、横断歩道の道路標示の | |

色を変えるなど改善することはできないか。
歩行者に対しては、走行する車に十分注意して横断することや横断歩道で止まってくれたドライバーに感謝の気持ちを伝えることなどを指導していくことが必要だと思う。

委員： 歩行者に反射材の着用を促す広報が必要である。

委員： 管内の交通違反検挙数が7,000件を超えるとのことだが、その内、横断歩行者妨害違反の検挙件数はどれくらいか。

警察： 横断歩行者妨害違反のみの統計資料は手元にはないが、横断歩行者妨害違反が特に多いということではなく、一時停止違反や携帯電話使用違反など、歩行者保護の観点から総合的に指導取締りを行った結果となっている。

委員： バスの側方を通過する時に、突然、バスの影から道路を横断してくる歩行者がいるので、ドライバーは注意が必要である。

委員： ポスター等に「警告！注意！」などと危機感を表現するものを多く見かけるが、「交通ルールを守ることによって生まれる幸福感」など肯定的なイメージを題材に作成したらどうか。

委員： SAGAアリーナ前交差点で、交通事故撲滅作戦を実施されているが、事故多発の時間帯を選定しているのか。

警察： SAGAアリーナ前交差点は、時間帯を問わず交通事故が発生しているため、朝の出勤時など交通量の多い時間帯を選定している。

委員： どのような活動をしているのか。

警察： （追突事故が多いため）制服警察官の姿を見せることによってドライバーに一定の緊張感を促し、交通事故の未然防止を図っている。

また、企業にも協力を依頼し共に活動を行うことで、県民の交通安全意識の高揚を促している。

委員： 管内で交通事故が多発しているところはどこか。

警察： 交通量が多い国道34号線、大型商業施設の駐車場、駅周辺等が挙げられる。

交通量が少ないところで発生した交通事故は、被害者が死亡あるいは重傷といった比較的大きな交通事故となる傾向があるので、交通量が少ない場所であっても注意が必要である。

委員： ドライバーにはどのような交通安全教育を行っているか。

警察： シミュレーターを使った危険予測訓練やデジタルサイネージ、SNS等を利用した継続的な広報等を実施している。

委員： 交通事故を発生させないために、ドライバーと歩行者がそれぞれ道路における危険を意識し、相互に思いやりを持って道路を利用することが大切だと思う。

6 閉会

7 視察等

協議会終了後、令和3年に閉場した留置施設を視察